

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																																												
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																												
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9							6	7						12	13.3	14	15																									
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ																				12.6																										
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ												7.2									13																									
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	再生紙を利用している																										12.2	13	14	15																
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則において汚職・贈収賄を禁止する規定を整備し、社内周知を徹底している																													16	16.5															
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	公正な取引に努め、不正競争行為に関与する事がないように社内で周知徹底に努めている																														16															
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	入社時に交わしている機密事項保持に関する誓約書(中途入社は契約書)において知的財産の保護について定めている												8.2	8.3	9																															
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	入社時に交わしている機密事項保持に関する誓約書(中途入社は契約書)において個人情報を適切に管理することを定めている																														16															
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	非該当(紛争鉱物を取り扱っていない)																															16														
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	関連会社と認識を共有し、取り組んでいる												5		8													10	12	13	14	15	16	17												
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	顧客対応は24時間対応しており、起こった案件をミーティングを通し社員間での共有に努めている																																3.9						12.4							
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	メーカーに仕様を細かく確認している。また、輸入品に関しては必ず日本語ラベルの表示あるものに限定している																																9													
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	非該当(現状、製品の開発・設計は行っていない)																																6										12	13	14	15
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	事業として食料廃棄問題の改善に取り組んでいる												1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	事業として、地域の特産物を県内県外問わずたくさんの方に知ってもらえるよう取り組んでいる				4						9		11	12		14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	月1回事業所周りのゴミ拾い清掃活動を実施している				4									11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外販）している	チャレンジ	事業として、地消地産、地産外販を行っている											8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営者が適時、経営理念や経営目標を社員に説明している											8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	毎月コンプライアンス研修を実施している																				16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	【予定】CSR推進本部を設置する																					16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	生産者及び消費者と直接対話し、意見交換の場を作ることで連携を計っている																				16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	適宜会議を行いリスクの共有を計っている																					16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】CSR推進本部を設置する																					16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】緊急時の対策マニュアルを定め、非常用発電設備や非常食等の常備をする													9		11			13 13.1		16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	継続的な人材育成を行っている												8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】
 ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
 （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）